

平成28年熊本地震に対する支援状況について

(第4報)

- 1 被災建築物応急危険度判定士派遣
17日から23日 10人/日、延べ70人派遣予定
- 2 下水道事業災害時支援
18日から 1人/日派遣
- 3 健康管理支援チーム派遣
17日から 保健師等9名を菊陽町、大津町に派遣開始
- 4 福岡県緊急消防援助隊派遣
 - 福岡県からの出動隊 71隊 237人 (県内25消防本部)
- 5 福岡県DMAT (災害派遣医療チーム) 派遣
 - 24病院26チーム 120人派遣 (15日)
12病院16チーム派遣 (16日)
- 6 福岡県警察広域緊急援助隊派遣
 - 第一機動隊、第二機動隊、交通部隊、航空隊、地域部隊、刑事部隊等 約370名
- 7 支援物資の供給
 - (1) 消毒剤
手指消毒用エタノール (500ml 換算約700本) 引渡し (15日)
 - (2) 愛護動物救護に係る物資
被災者と同行避難している犬猫等の愛護動物の飼養に必要なケージ66個、
エサ220kg、移動用かご7個 ※4月16日20時半引渡し
 - (3) 県備蓄物資
17日5時搬送開始 缶入りソフトパン22,464缶、毛布3,100枚 (日赤福岡県支部
からの救援物資1,500枚含む)、簡易トイレ1,200枚
- 8 ドクターヘリ
16日から 福岡、佐賀、長崎のドクターヘリが連携し、交替で熊本の被災者搬送に
対応

(参考) 日本赤十字社福岡県支部派遣

○ 救護班 1 チーム 6 人 (14 日)

救護班 2 チーム 14 人派遣 (16 日)

救護班 2 チーム 14 人派遣 (17 日)

* 下線部が第 3 報からの追加項目です。